２０２２年全日本卓球選手権大会一般の部　広島県予選

競　技　上　の　注　意

審判長　竹中　正樹

１．　適用ルールについて

・本大会は現行の日本卓球ルールを適用する。

・すべて、５ゲームズマッチで行う。

・ゲーム毎のコートチェンジは行わない。

・本大会はアドバイザー無しでの試合とする。

競技者・審判以外は競技フロアに入れません。

・タイムアウトルールは適用しません。

・促進ルールは適用しますので、予想される場合は事前に選手又は審判の方から審判長まで連絡いただけると助かります。

２．　用具について

・ボールは日卓公認球「株式会社　㈱ニッタク　40 ㎜スリースターボール」を使用する。

・外国製ラケットでＪＴＴＡＡのマークのないものを使用する場合は、あらかじめ審判長に使用許可を受けること。

３．　ラケット検査について

・いくつかの試合についてマッチの前にラケット検査を行う。マッチ前の検査において違反と判断されたラケットは大会終了まで審判長が保管する。

４．　服装について

・ダブルスにおいては、靴及び靴下、服装についている広告の数・大きさ・色・デザインを除いて同じ服装で競技しなければならない。

・対戦する競技者または組の競技者の、競技用シャツは、互いに区別できる程度に異なった特徴を持つものでなければならない。

・ゼッケンは 2021 年度の日本卓球協会指定のものを着用すること。

５．表彰について

・本大会は予選会なので、表彰はありません。

６．審判について

・原則敗者審判とする。ただし最初は本部から指名するのでご協力お願いします。

７．感染症対策

以下の内容を含む（公財）日本卓球協会感染対策ガイドラインを遵守すること。

・大声を出したり、台や靴で手の汗を拭かないこと。

・ボールをポケットに入れて拭かないこと。

・試合前の練習および試合中以外は審判業務中含めマスク着用のこと。

・握手などの身体を接触させる挨拶は行なわないこと。

８．その他

・本大会出場権を得た方は、申込用資料を持ち帰り後日手続きください。

以上